

就職内定率 91.5% 前年より 0.4ポイント改善

平成23年3月新規大学等卒業予定者の

就職内定状況（平成23年3月末現在）

岐阜労働局では、岐阜県内の平成23年3月大学・短期大学（以下「大学等」という。）卒業予定者の就職内定状況（平成23年3月末現在）を取りまとめたところ、就職未内定者数が前年同月比9.6%減少し、就職内定率は同比0.4ポイント改善して91.5%となった。

景気の先行き不透明感などから、10月1日及び11月末現在の調査時点では、就職内定率が前年同期を下回る水準で推移するなど厳しい就職環境のなか、各大学等の就職支援担当者とハローワークの大卒就職ジョブサポーターとの連携した支援効果により、1月末及び3月末調査における就職内定率が前年同期を上回る結果につながった。

就職未内定者は前年より減少したが349人あることから、引き続き新卒応援ハローワーク及び各ハローワークにおいて、卒業後3年以内の既卒者として個別の支援を継続する。

1 就職状況等の概要について

【大学・短大】（別添1の【表1】参照）

- (1) 卒業予定者数は 5,309人で、前年同期に比べ4.7%減少。
- (2) 就職希望者数は 4,089人で、前年同期に比べ5.2%減少。
- (3) 就職内定者数は 3,740人で前年同期に比べ4.8%減少。
- (4) 未内定者数は 349人で、前年同期に比べ9.6%減少。
- (5) 就職内定率は 91.5%で、前年同期に比べ0.4ポイント上昇。

【大学】（別添1の【表2】参照）

- (1) 卒業予定者数は 3,834人で、前年同期に比べ1.5%減少。
- (2) 就職希望者数は 2,872人で、前年同期に比べ2.1%減少。
- (3) 就職内定者数は 2,594人で、前年同期に比べ2.3%減少。
- (4) 未内定者数は 278人で、前年同期に比べ0.4%減少。
- (5) 就職内定率は 90.3%で、前年同期に比べ0.2ポイント低下。

【短大】(別添1の【表3】参照)

- (1) 卒業予定者数は 1, 475人で、前年同期に比べ12.3%減少。
- (2) 就職希望者数は 1, 217人で、前年同期に比べ11.7%減少。
- (3) 就職内定者数は 1, 146人で、前年同期に比べ9.9%減少。
- (4) 未内定者数は 71人で、前年同期に比べ33.6%減少。
- (5) 就職内定率は 94.2%で、前年同期に比べ2.0ポイント上昇。

《参考》

ア この調査は、岐阜県内の大学等24校が学生からの報告等により把握した状況等について、大学等の協力により提供を受けた岐阜労働局が取りまとめたものです。

なお、厚生労働省及び文部科学省が抽出調査で集約し公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」とは、調査方法等が異なることから、本調査と直接数値を比較できるものではありません。

イ 平成23年3月大学等卒業者の採用内定開始時期は、「大学卒業予定者・大学院修士課程修了予定者等の採用選考に関する企業の倫理憲章」において、次のとおり定められている。

○ 大学・短大等 平成22年10月1日以降

ウ 調査時期及び発表時期

【調査時期】		【発表時期】
10月1日	11月 9日
11月末	1月18日
1月末	3月18日
3月末	5月24日

2 就職内定状況の特徴等について

(1) 大学・短大計の状況 (別添2-1参照)

就職内定率は91.5%で、前年同期より0.4ポイント上昇した。

就職内定率の前年同期比を調査時点別にみると、10月1日時点▲1.5ポイント、11月末時点▲1.8ポイント、1月末時点+2.2ポイント、3月末時点+0.4ポイントとなり、年明け以降に上昇が大きくなっている。

就職内定者数では、各調査時点とも前年を下回って推移しているが、未内定者数では、11月末時点で前年を上回っていたが、1月末時点及び3月末時点では前年を下回った。

卒業予定者数の減少に伴い就職内定者数の減少はあるものの、昨年9月以降に増員した大卒就職ジョブサポーターと大学等との連携による支援効果が年明け以降の結果に窺える。

(2) 大学の状況 (別添2-2参照)

就職内定率は90.3%で、前年同期より0.2ポイント低下した。

就職内定率の前年同期比を調査時点別に見ると、10月1日時点▲2.3ポイント、11月末時点▲4.2ポイント、1月末時点+1.2ポイント、3月末時点▲0.2ポイントとなり、年明け以降の上昇が大きくなっている。

就職内定者数では、各調査時点とも前年を下回って推移しているが、未内定者数では、11月末時点まで前年を上回っていたが、1月末時点以降前年を下回った。

(3) 短大の状況 (別添2-3参照)

就職内定率は94.2%で、前年同期より2.0ポイント上昇した。

就職内定率の前年同期比を調査時点別に見ると、各調査時点とも前年を上回っている。

就職内定者数は各調査時点とも前年を下回り、未内定者数は各調査時点とも前年を上回っての推移となった。

- (4) 「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」の特例措置（2/1～3/31の採用内定限定）を活用して県内企業に採用内定された、23年3月卒業予定の未内定者は250人であった。

うち「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」対象者 81人

うち「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」対象者 169人

3 東日本大震災被災新卒者等への対応

- (1) 現在、岐阜県内の学生・生徒及び事業所において、東日本大震災に伴う内定取消し・入職時期繰下げの事案は発生していない。
- (2) 被災新卒者が被災地域以外での求職選択肢を増やすため、県内企業に対して「被災新卒者等専用求人」など被災新卒者が応募可能な求人の提出を依頼しており、179件320人（平成23年5月19日現在）となっている。
- なお、「被災新卒者等専用求人」を提出して該当者を採用する事業主には、特例措置として「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」の支給額等の拡充・要件緩和を行っている。
- (3) 被災新卒者が被災地以外での就職を希望する場合は、希望地域において個別に求人開拓を行えるよう全国で連絡体制を整えており、避難先等の「学生等震災特別相談窓口（新卒応援ハローワーク）」「震災等特別相談窓口（各ハローワーク）」で学卒ジョブサポーター等が個別支援を行う体制を整えている。

平成23年3月新規大学等卒業者の就職状況(岐阜県)

《大学・短大》

【平成23年3月末現在】

【表1】

平成21年度 (平成22年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	5,573	4,313	3,927	386	91.1
平成22年度 (平成23年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	5,309	4,089	3,740	349	91.5
対前年度比(%、P)	▲ 4.7	▲ 5.2	▲ 4.8	▲ 9.6	0.4

《大学のみのみ》

【平成23年3月末現在】

【表2】

平成21年度 (平成22年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	3,891	2,934	2,655	279	90.5
平成22年度 (平成23年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	3,834	2,872	2,594	278	90.3
対前年度比(%、P)	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 0.4	▲ 0.2

《短大のみのみ》

【平成23年3月末現在】

【表3】

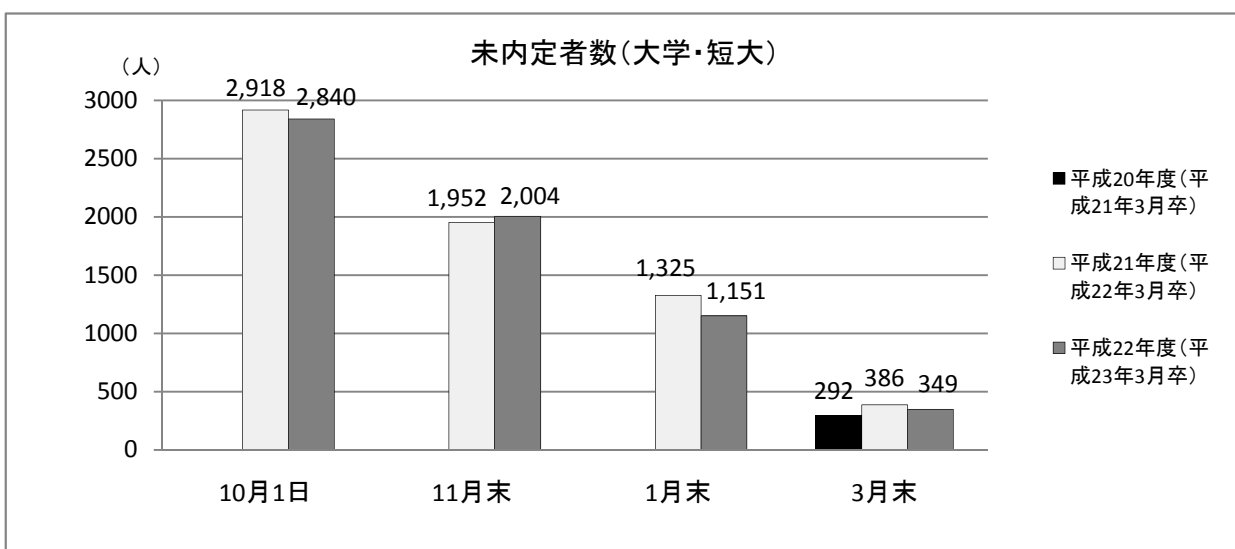
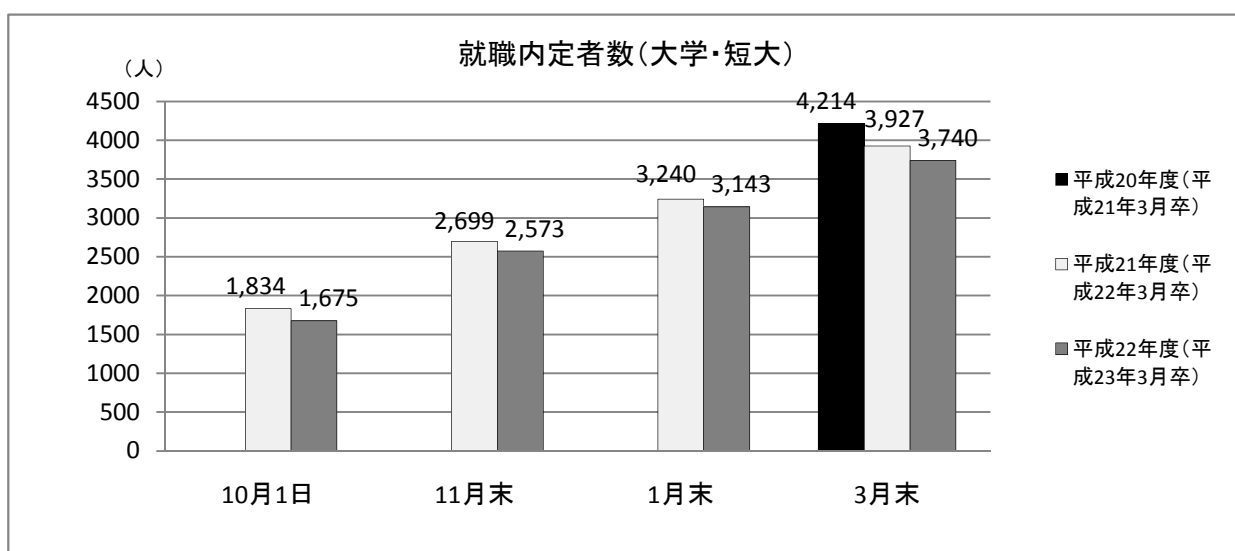
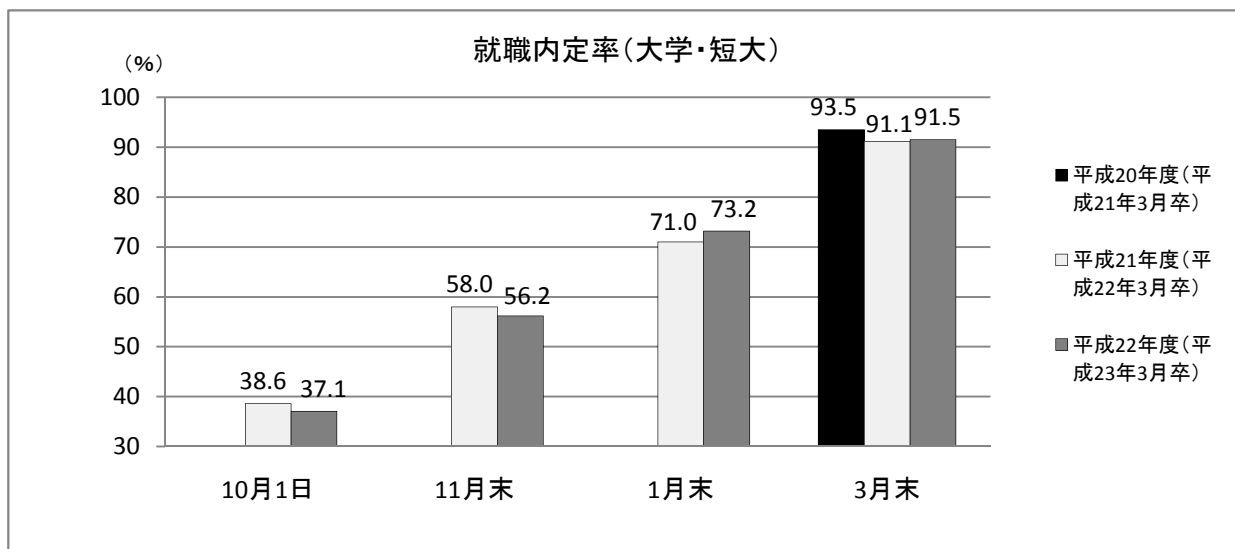
平成21年度 (平成22年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	1,682	1,379	1,272	107	92.2
平成22年度 (平成23年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	1,475	1,217	1,146	71	94.2
対前年度比(%、P)	▲ 12.3	▲ 11.7	▲ 9.9	▲ 33.6	2.0

※ 上記就職状況は、各年度の同時期における数値である。

※ 公表については、平成22年3月卒業者の平成22年3月末現在(前年同期の就職状況を含む)から集計を開始した。

新規大学等卒業予定者の就職状況(年度別・集計時点別の推移)

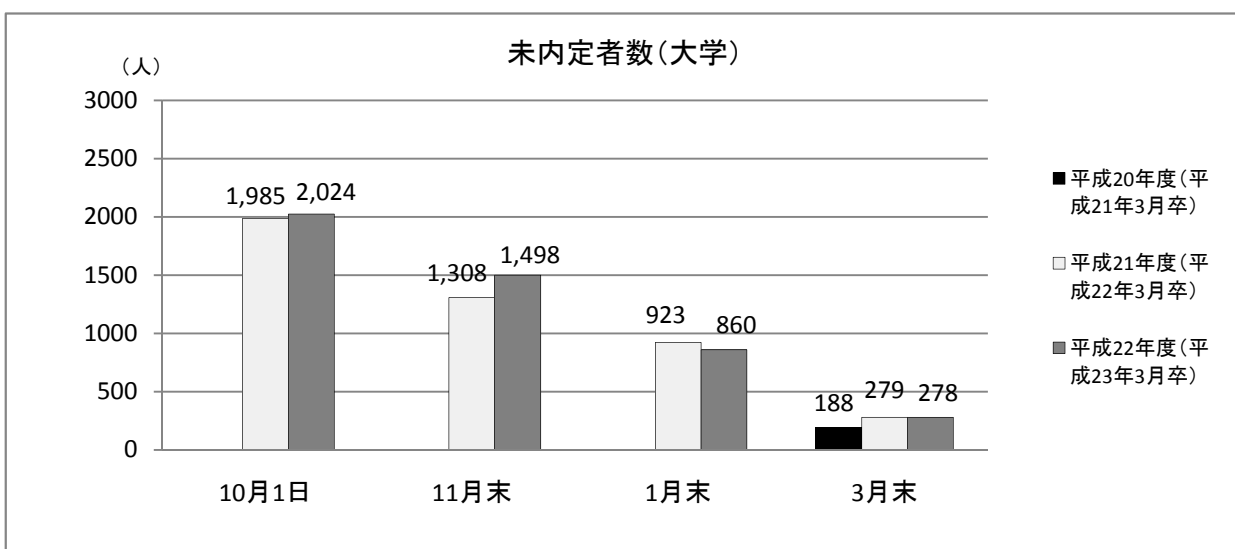
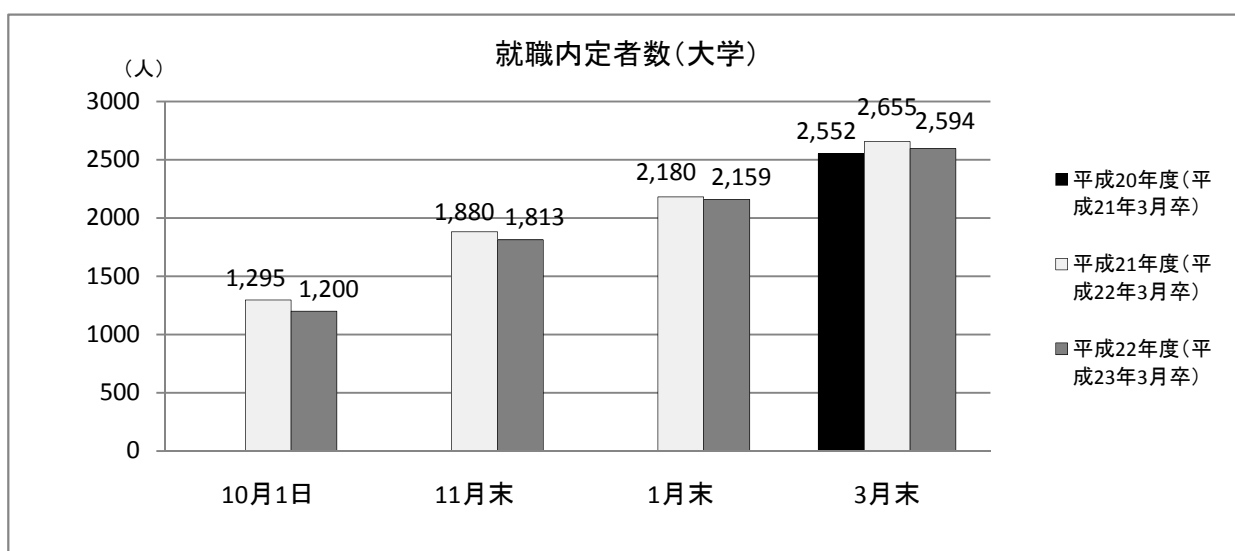
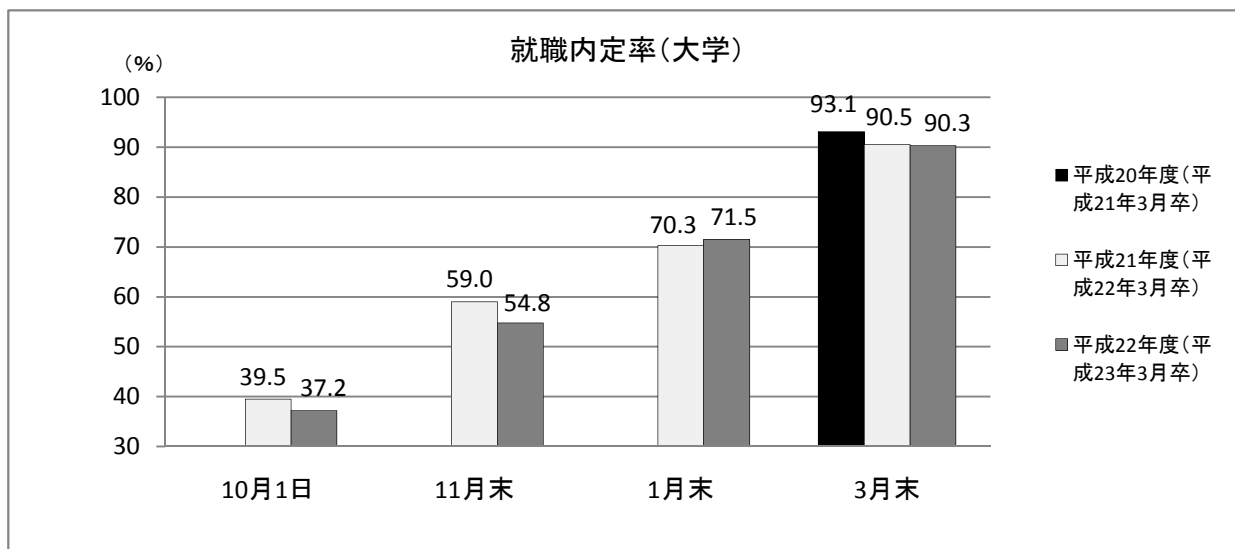
岐阜労働局職業安定部



※本統計の集約は「平成22年3月末現在(前年同期比を含む)」の状況から開始しました。

新規「大学」卒業予定者の就職状況(年度別・集計時点別の推移)

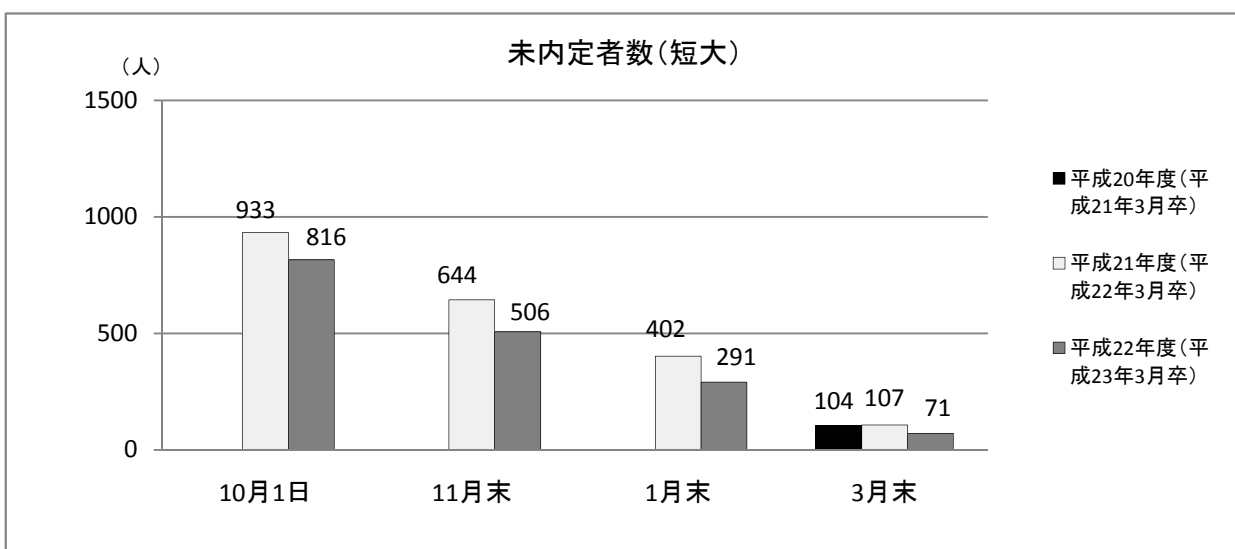
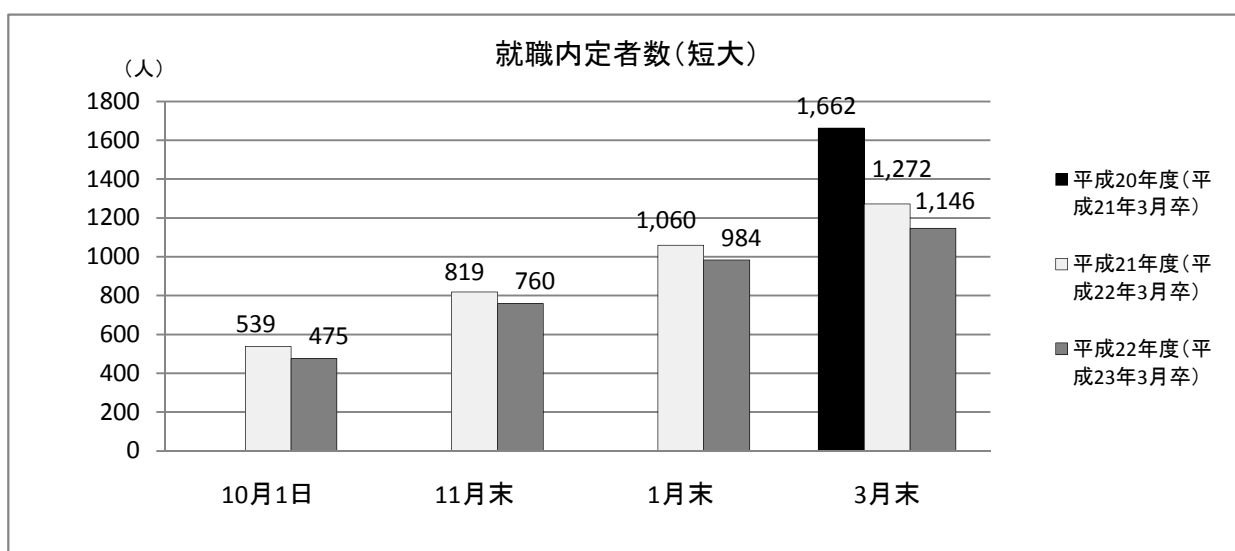
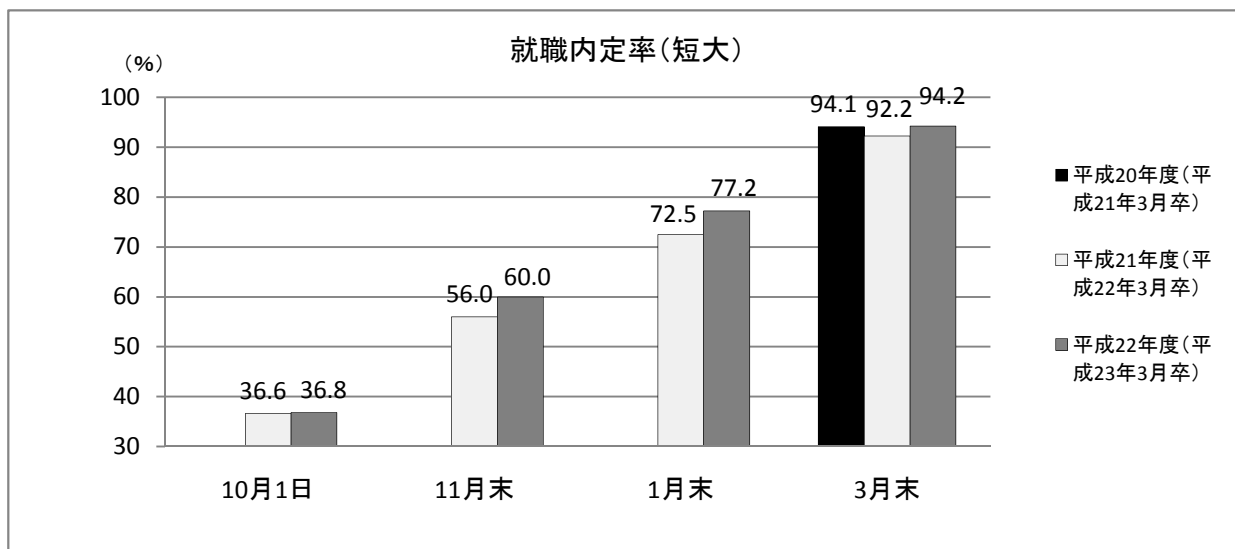
岐阜労働局職業安定部



※本統計の集約は「平成22年3月末現在(前年同期比を含む)」の状況から開始しました。

新規「短期大学」卒業予定者の就職状況(年度別・集計時点別の推移)

岐阜労働局職業安定部



※本統計の集約は「平成22年3月末現在(前年同期比を含む)」の状況から開始しました。